

2022年度 会津柳津学園中学校

自立・貢献・挑戦



柳学中 Times

教育目標

「未来を創造し、社会に貢献する人材の育成」

令和4年5月20日（金）発行

第7号 発行責任者：高橋 哲郎

全会津中体連陸上競技大会



17日（火）、18日（水）の2日間にわたって、素晴らしい五月晴れのもと全会津中体連の陸上競技大会が行われました（残念ながら無観客での開催です）。

例年支部大会を行い、その上位大会として位置づけられてきたこの大会ですが、令和元年度から予選を経ずに全会津が一本化して行われており、レベルの高い大会となりました。

各中学校を代表して、学校の看板を背負って大会に臨みます。本校でも、朝や放課後の限られた時間を利用しての練習に励み参加しました。その結果、3年の伊藤愛依さん（走り高跳び、1m40）、同じく伊藤快飛さん（走り幅跳び、5m79）がそれぞれ優勝し県大会出場の切符を手にしました。2人のコメントは裏面に掲載しています。

入賞とはならなかったものの、参加態度は立派であるとともに、自分のベストを尽くそうと必死に取り組んでいました。参加生徒の健闘に心から拍手を送ります。

伊藤愛依さん、伊藤快飛さんのコメント

今回の大会で良かった点は、助走スピードを落とさずに練習通り落ち着いて競技できたことです。悪かった点は、助走距離の調整を怠り、練習では1回で跳べていた1m40を2回失敗してしまったことです。県大会では、1回1回を大切にして跳びたいです。また、今回の大会で跳べなかった1m50にも挑戦し跳べるようにしたいです。(愛依さん)



この大会で僕は1位になりました。予選の時はとても緊張していましたが、その緊張がほぐれていき、決勝では、『ふわっ』と跳べて、良い結果になりました。うれしいという感情より驚きの感情のほうが大きかったです。しかし1つだけ悔いが残っていて、それは5m80跳べなかつたことです。本当にあと少しだったので頑張りました。(快飛さん)



1つだけ残念だったこと

それは、コロナのため大きな声を出して応援できなかったことです。以前は、仲間が走っているときに自分の学校の校歌や応援歌を歌ったり、大きな声で名前を呼び「○○がんばれー」と声援したりしていたものです。

早くコロナが収束し、自分の仲間を、自分の学校を、思いっきり応援できるよう祈ります。

柳学中生、頑張ってます！

◆第70回全会津中学校体育大会陸上競技◆ 5月17日(火)、18日(水)

◎共通女子走り高跳び 第1位 記録 1m45 伊藤 愛依

◎共通男子走り幅跳び 第1位 記録 5m79 伊藤 快飛

◆全会津中学校バレーボール春季選抜大会◆ 5月14日(土)、15日(日)

◎男子 第1位

メンバー：荒木 晃喜、五十嵐康誠、猪俣 溪吾、齋藤 柏都、白井 広弥、二瓶 大河、
芳賀 愛輝、松崎 翔、目黒 将大

◎女子 第3位

メンバー：伊藤 愛依、小池 陽香、橋本 月暖、猪俣 真帆、岩佐 陽愛、小池 海緒、
三宅 澄來、猪俣 侑希、オヌオラ ミシェル、鎌田 美優、菊地 恵華



密の回避

感染防止！再確認

健康管理の徹底

マスクの着用

手洗い・手指衛生の徹底

換気の徹底（バスの中も）

